



## GBFund (東日本大震災 芸術・文化による復興支援ファンド)

### 第1回助成活動を決定

公益社団法人企業メセナ協議会(東京都千代田区丸の内 1-8-2、理事長:福地茂雄[アサヒビール株式会社相談役])は、このたび GBFund(東日本大震災 芸術・文化による復興支援ファンド)の第1回助成選考会をおこない、総額 245 万円を以下の計 11 活動に助成することを決定いたしました。\*詳細は別添参照  
 現在、震災から 1 ヶ月余り経ちましたが、被災地域が広範囲で現場の復旧状況に大きな差があり、網羅的な活動助成は難しい状況ですが、現地からの情報収集にも努め、当面の間は短期間で随時選考会を実施し、少しでも数多くの活動助成をしていく所存です。

人々の心を支え、未来への希望をつなぎ、地域を再生していくうえで、今後、ますます芸術・文化が果たす役割は大きなものとなります。当ファンドでは引き続き、より多くの方々のご賛同を得て寄付を募って参りますので、ご支援ご協力の程お願い申し上げます。

第1回助成活動一覧

活動名	実施者・団体名(所在地)
“生きる”博覧会 2011	ENVISI(宮城県)
飛びだすビルド!のワークショップ「ダンスでクイズ」	ビルド・フルーガス(宮城県)
『ミツバチの羽音と地球の回転』上映会	三函座リバースプロジェクト実行委員会(福島県)
ARTS for HOPE	ARTS for HOPE(東京都)
東日本大震災 震災復興記録プロジェクト	特定非営利活動法人 remo / 記録と表現とメディアのための組織(大阪府)
桜の散歩撮影会+イザウラ氏コンサート+天野裕氏写真展「鋭漂」	尚光堂(宮城県)
“水戸の復興に祈りをこめて”水戸芸術館専属楽団の名手と水戸の若者たちによる慈善演奏会	水戸市芸術振興財団(茨城県)
3.11 絵本プロジェクト(被災地の子どもたちに絵本を届けよう!)	3.11 絵本プロジェクトいわて(岩手県)
八戸レビュー・震災復興アーカイブプロジェクト	八戸市(青森県)
Art Revival Connection TOHOKU	Art Revival Connection TOHOKU(宮城県)
光灯せし希望と祈りの太鼓プロジェクト	上田秀一郎(東京都)

※活動内容の詳細については別添書類を参照  
 以上

■公益社団法人企業メセナ協議会■ 企業によるメセナ(芸術文化支援)活動の活性化を目的に1990年2月に発足した公益法人。企業メセナへの意欲を高め、メセナや芸術文化に対する社会の理解を深めるため、1.啓発・普及、2.情報集配、3.調査・研究、4.顕彰、5.国際交流、6.助成認定等を行う。日本で唯一のメセナ専門の中間支援組織。正会員135社、準会員40団体(2011年3月現在)。

【本件に関するお問い合わせ先】公益社団法人企業メセナ協議会 内田  
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-2 第一鉄鋼ビル 1階 / URL:<http://www.mecenat.or.jp>  
 TEL.03-3213-3397 / FAX.03-3215-6222 / E-mail:[auchida@mecenat.or.jp](mailto:auchida@mecenat.or.jp)

## 第1回 GBFund(東日本大震災 芸術・文化による復興支援ファンド)助成活動一覧

実施者・団体名(所在地)／ 活動名／実施日／場所	活動内容
ENVISI(宮城県) “生きる”博覧会 2011 2011年5月11日、2011年8月13日～21日、 2011年8月～12月 宮城県南三陸町、集団避難先(大崎市・登米市・栗原市・加美町)	津波により壊滅的な被害を受けた南三陸町。「きりこ」と呼ばれる切り紙に人々の思い出や物語を刻みながら、再生に向けて町民の心をつなげていくプロジェクトを展開する。震災から2ヶ月経つ5.11には黙祷の会で追悼の曲を歌い、8月のお盆では、八幡川での「かがり火まつり」にあわせて「きりこ」を展示。集団避難所でも「南三陸ストーリー」の朗読と「きりこ」づくりを行う。
ビルド・フルーガス(宮城県) 飛びだすビルド!のワークショップ「ダンスでクイズ」 2011年5月27日 日和幼稚園(宮城県石巻市)	被災された方々が「アート之力」で前向きな力を取り戻し、明るい未来を創造できるよう、主に子どもたちを対象にしたアートワークショップを実施。今回は、被災前より当団体がワークショップを行ってきた幼稚園で、ダンス・お絵かき・クイズの要素を取り入れた多人数参加型のプログラムを展開する。
三函座リバースプロジェクト実行委員会(福島県) 『ミツバチの羽音と地球の回転』上映会 2011年5月4日～5日 burrows(福島県いわき市)	映画『ミツバチの羽音と地球の回転』は、上関原発計画に向き合う山口県祝島の人々と、スウェーデンで持続可能な社会を構築する人々の取り組みを描く。未来のエネルギーがテーマの映画を上映することで、今後のいわきのエネルギー問題について考える。監督の鎌仲ひとみ氏を招いての対談も実施。
ARTS for HOPE(東京都) ARTS for HOPE 2011年4月下旬～2012年3月 被災地域全域(宮城県、岩手県、青森県を中心に茨城県、福島県など)	被災者を対象に、アートを通じた心のケア(ホスピタルアート)を目的に活動。被災地域の子どもたちや高齢者を中心に、心穏やかな創作活動の時間を提供する。現地のスタッフと連携して長期的(10年間)に活動を展開していく予定。
特定非営利活動法人 remo /記録と表現とメディアのための組織(大阪府) 東日本大震災 震災復興記録プロジェクト 2011年5月1日～2012年3月 宮城県の被災地、仙台市、せんだいメディアテーク	震災の記憶や復興の経過を、アーティストや被災した市民自らがビデオなどの映像で記録。避難所で過ごす当事者による撮影や、身近な表現ツールでの記録活動と協調しながら、映像による震災の記憶を多様な視点で留めていく。人々の交流を生み出すソーシャル・メディアとしての可能性を探るとともに、被災地の無形の文化資源をアーカイブする。
尚光堂(宮城県) 桜の散歩撮影会+イザウラコンサート+天野裕氏写真展「鋭漂」 2011年4月29日 尚光堂店内、塩竈神社、みなと公園(宮城県塩竈市)	みんなが笑顔をみてお互い元気になればと、塩竈市で毎年桜が満開になる時期に合わせて写真と音楽のイベントを開催する。桜の散歩撮影会(尚光堂:写真店)、仙台市出身のイザウラ氏コンサート、2009年塩竈フォトフェスティバル大賞受賞・天野裕氏氏の写真展を同日に実施。

実施者・団体名(所在地)／ 活動名／実施日／場所	活動内容
水戸市芸術振興財団(茨城県) “水戸の復興に祈りをこめて”水戸芸術館専属楽団の名手と水戸の若者たちによる慈善演奏会 2011年5月14日 水戸市総合運動公園体育館(茨城県水戸市)	「被災した市民の心を音楽で支える」ため、水戸室内管弦楽団や ATM アンサンブルのメンバーの他、地元の中高生とともに無料演奏会を開催。茨城ゆかりの作詞家の曲を、出演者全員で演奏、参加者全員で合唱するプログラムも実施する。
3.11 絵本プロジェクトいわて(岩手県) 3.11 絵本プロジェクト(被災地の子どもたちに絵本を届けよう！) 2011年3月29日～2012年3月31日 青森県南部、岩手県、宮城県北部の被災地(絵本の届け先)	全国より集めた絵本を被災地の子どもたちに直接届けるとともに、演劇人やアナウンサー、読み聞かせボランティアらが現地で読み語りなどを行う。また、軽自動車型の「絵本カー」を製作して被災地を巡回するほか、流出した図書館には児童図書を贈呈。被災地の子どもたちの心のケアを目的として活動を展開する。
八戸市(青森県) 八戸レビュー・震災復興アーカイブプロジェクト 2011年4月16日～2012年3月31日 八戸ポータルミュージアム・はっち、八戸市沿岸部中心(青森県)	88人の市民が88人の市民を取材し、3人の写真家が写真に納める「八戸レビュー」。同プロジェクトの参加者により、八戸レビュー88景にまつわる情報収集と被災者への取材、八戸港や水産業の復興への道のりをアーカイブする。アーティストとともに市民ライターや地元写真家が捉えた八戸の魅力を、図録やアプリのコンテンツとして発信する。
Art Revival Connection TOHOKU(宮城県) Art Revival Connection TOHOKU 2011年4月4日～2013年3月31日 宮城、岩手、福島 of 被災地	東北の舞台芸術関係者が集い、ネットワークを構築。表現を通して被災者の心をケアできるよう、避難所でダンサーがストレッチ体操を行ったり、俳優による紙芝居や朗読劇など、現地のニーズに応じた活動を展開。さらに、被災した人々の声に耳を傾け、震災を語り継ぎ、地域の物語を紡ぐような作品を創ることをめざす。
上田秀一郎(東京都) 光灯せし希望と祈りの太鼓プロジェクト 2011年4月23日～5月28日 宮城県南三陸町、福島県相馬市ほか	阪神・淡路大震災での被災経験を持つ太鼓奏者の上田秀一郎氏が、南三陸町や相馬市など被災地での激励演奏を企画。陸前高田で毎年おこなわれる「全国太鼓フェスティバル」参加者とも連携し、被災地の状況を調査しつつ、太鼓で被災者を激励していく。

<p>公益社団法人企業メセナ協議会 第1回 GBFund(芸術・文化による復興支援ファンド)選考会概要</p> <p>開催日程:2011年4月18日(月)</p> <p>選考委員:片山正夫理事(セゾン文化財団常務理事)、加藤種男理事(アサヒビール芸術文化財団事務局長)、吉本光宏理事(ニッセイ基礎研究所主席研究員・芸術文化プロジェクト室長)</p> <p>採択件数:11件、助成総額:245万円</p>
---

以上